

鉄筋継手工事標準仕様書改訂に伴い
より複雑化する鉄筋継手工法の正しい理解にむけて

鉄筋継手研究会

第1回開催決定

4単位認定 CPD認定

～最新の鉄筋継手情報を発信～

21年度秋、鉄筋継手工事標準仕様書の大幅な改訂に伴い更に多種多様化する鉄筋継手の最新情報を建築構造物の設計・施工・監理に携わる皆様と共有し、品質・施工管理等の正しい鉄筋継手の理解を深め、更には最新の鉄筋継手技術を活用したトータルコストダウンを考える研究会のご案内です。

鉄筋継手研究会 第1回カリキュラム

【第一部】鉄筋継手工法認定(評定・評価)の最新情報

講師 矢部 喜堂氏 (社)日本鉄筋継手協会 専務理事

【第二部】工業化工法への取組と鉄筋継手の実例

講師 重本 彰氏 戸田建設(株)九州支店作業所長

【第三部】建築工事の原価低減の基本①

講師 降旗 達生氏 (ハタコンサルタント)代表
「今すぐできる建築業の原価低減」・「技術者の品格」の著者

- 会場には各種工法の実物見本等を展示いたします。
- 会場にて鉄筋継手工事標準仕様書 ガス圧接継手工事(定価4000円)・溶接継手工事(定価3000円)・機械式継手工事(定価3000円)を割引にて販売します。

鉄筋継手研究会 今後の予定

第2回 2010年6月

- 【第一部】鉄筋溶接工事、品質・施工管理のポイント
- 【第二部】鉄筋継手工法活用による原価低減の実例
- 【第三部】建築工事の原価低減の基本②

第3回 2010年12月

- 【第一部】ガス圧接継手工事、品質・施工管理のポイント
- 【第二部】鉄筋継手工法活用による原価低減の実例
- 【第三部】建築工事の原価低減の基本③

- 開催時期は予定です、講師につきましては決定次第お知らせします。
- 降旗達生氏による原価低減の基本は継続にて実施します。
- 4回目以降の研究会開催に付きましても決定次第お知らせします。

研究会の日程会場は以下の通りです

【対象】建築構造物の設計・施工・監理に携わる皆様

【参加費】無料 【定員】40名

【CPD認定】当講習会は、(社)福岡県建築士会様よりCPDプログラムとして認定されました。(4単位)

2009年12月1日(火) 13:00~16:30(開場12:30)

福岡商工会議所 605会議室

〒812-8505 福岡市博多区駅前2-9-28

TEL:092-441-1116 FAX:092-413-0066

(JR博多駅博多口より徒歩約10分 地下鉄祇園駅5番出口より徒歩約5分)

研究会申込書 FAX092-501-6651

貴社名				代表者名			
住所	〒 -						
TEL	()	-	FAX	()	-		
E-mail	@						
参加者名	(お役職:)						
	(お役職:)						

鉄筋継手研究会事務局 株式会社 九州三協 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑4-2-38 092-501-5963